

# 全日本護身武道連盟新聞

## 人生を誠実に歩む人が 周困から信頼を得る

第33号  
平成23年4月1日

NPO法人  
全日本護身武道連盟  
事務局発行責任

### 平成二十三年度

行事予定

- 五月 十五日(日) 研修会・理事会
- 七月 三十日(土) 合同練習会・合同研修会
- 三十一日(日) 合同練習会・合同研修会

### 平成二十二年

- 九月 十八日(日) 理事会
- 九月 二十三日(金) 他武道参戦・研修会
- 十一月 二十日(日) 研修会・理事会
- 十二月 二十六日(月) 本部納会
- 平成二十四年 一月 八日(日) 鏡開き
- 三月 十八日(日) 研修会・理事会

### 平成二十二年 第四・四半期 NPO法人全日本護身武道連盟 理事会

第二十二回理事会

日時 平成二十三年一月十日(月)

場所 荒川区南荒川6の45の5 荒川区総合スポーツセンター 大会議室

- 審議事項
- 一 護身武道演武大会役割分担等
  - 二 最終打ち合わせ 確認の件
  - 三 実行委員長の指示、命令、伝達
  - 四 役員間の意思疎通、調整等
  - 五 二支部開設、宣伝活動スケジュール 確認の件



演武大会前の理事会 責任感、緊張感

### 平成二十三年 第三十三回理事会

日時 平成二十三年三月二十日(日)

場所 荒川区荒川3・49・1 生涯学習センター 第一会議室

- 審議事項
- 一 NPO法人全日本護身武道連盟年間行事予定 確認の件
  - 二 三事業実行委員長選出 確認の件
  - 三 三事業実行に伴う基本取決め 確認の件
  - 四 合同練習会、合同研修会
  - 五 他武道参戦
  - 六 護身武道演武会
  - 七 四支部開設、宣伝活動スケジュール 要旨確認の件
  - 八 五その他の確認事項

### 平成二十二年 第四・四半期 NPO法人全日本護身武道連盟 事務局

法人報告

- 一 NPO法人事業報告 千葉県庁・四月四日提出予定
- 二 前事業年度の事業報告書
- 三 前事業年度の財産目録
- 四 前事業年度の貸借対照表
- 五 前事業年度の役員名簿
- 六 前事業年度の社員のうち10人以上の氏名
- 七 その他減免申請予定
- 八 道府県民税均等割申告書・柏原事務所
- 九 市町村税の均等割申告書・我孫子市役所課税課
- 十 講座開設依頼 (台東区・指定管理者・山武より)
- 十一 生涯学習ラーニングスクエア講座
- 十二 1月17日(依頼あり)
- 十三 1月26日(必要書類の交付あり)
- 十四 2月9日(火)関係書類提出(メール送信)
- 十五 ※開催予定(根岸社会教育館)根岸5・18・3
- 十六 6月8日(水)、15日(水)、22日(水)、29日(水)

### 平成二十二年 第四・四半期 青少年育成指導相談室(事務局報告) 個別相談

二件

- ① 登校前に、体調が悪くなる。 0件
- ② 友達が出来ない。 いじめ 0件
- ③ 継続的に、暴力を受ける。 その他 1件

### HP相談件数 0件

心のこりをほぐす(連載)

### 「ストレスに強いライフスタイルを築きましょう」・「ストレスに強いライフスタイルのため」

それでは、ストレスに強いライフスタイルとはどのようなものでしょうか。答えは人それぞれ異なることですが、ライフスタイルは、その人の趣向や生き方、仕事、生活に大きく関係しており、万人に共通の処方箋などないからです。しかし、ここで紹介している方法の中で、自分に合った方法を生活に取り込むことができれば、ストレスのコントロールに大きく役立てることができます。「自分自身はストレスに強い人間ではない」と思っている人は、自分自身に合った方法で、ストレスに強い人間になることを目指してください。自分自身に合った方法で、ストレスに強い人間になることを目指してください。自分自身に合った方法で、ストレスに強い人間になることを目指してください。

### 平成二十二年 第四・四半期 護身武道研修センター

（身技体の向上、訓練、確認機関）

第三十回指導者研修会

日時 平成23年1月10日(月)

場所 荒川区南荒川6の45の5 荒川区総合スポーツセンター 第一武道場、第二武道場

研修内容

- ・全体指導の向上
- ・把握、指示、決断
- ・報告、連絡、相談

### 第三十一回指導者研修会

平成23年3月20日(日)

場所 荒川区荒川3・49・1 生涯学習センター 多目的室

研修内容

- ① 固め・極めの実践
- ② 演武大会師範演目確認
- ③ 科目外練習
- ④ 難技解説
- ⑤ その他

※ 参段審査実施 大関浩一殿

※ 参段・本部指導員 認可

### 平成二十二年 第四・四半期 護身武道研究会

（スキル向上への取り組み・研究機関）

※ 護身武道・短刀取り

④ 迎え・上段打ち下ろし、交差受け・金的蹴上



### スポーツアイシングとは何か

1. アイシングは万能選手  
2. アイシングは万能選手  
3. アイシングは万能選手

脱臼

骨折

捻挫

肉離れ

打撲

骨折

脱臼

骨折

捻挫

肉離れ

打撲

骨折

脱臼

骨折

捻挫

肉離れ

打撲

平成二十二年 第四・四半期 偲ぶ会(3月31日)

※ 会費納付を行う。(6ヶ月分) 郵送により。

台東区・顕彰・上野道場長 瀧井正徳士

※ 台東区が発行している「広報たいとう」3月20日号にて台東区優秀技能者を表彰しており、伝統的産業部門6名のうち「御簾」で瀧井師範が受賞され、紹介されております。

伝統技術を守ることは並大抵ではないと思います。大変な事だと思っております。

「御簾(みす)」。すだれの伝統技術を継承し忠実にものづくりに励む精神と、日本文化の重要性を次世代に伝えていく姿勢は、職人の模範となっております。」

記：大関

### 道場だより

本部道場 台東区東上野6の16の8 館長

参段審査対象者・大関浩一殿

三月二十日(日) 審査実施

参段・本部指導員 認可

参段昇段審査に合格して

本部道場 本部指導員 大関 浩一

平成23年3月20日(日) 荒川区立生涯学習センター

には御相手をして頂き、受験致しました。笠置師範

とうございしました。強力なバックアップをありが

お陰様で、合格を頂きました。受験にあたり、館長、

師範の先生方のご指導ありがとうございました。

参段の科目はどれも難易度が高く、館長、師範の先生

方のご指導を受けて、何度も繰り返し稽古を続けな

ればなりません。その中で、「ここはこうした方が良

いよ、こういう方法もあるよ、今の良かったよ、等

分かります。ご指導の中で、自分なりに理解し、習得

することは大切であること、やはり無理をせず、道場へ足

運び長く続けること、楽しく学ぶことが挙げられま

す。それは、陰の技、陽の技ひとつひとつが、6級か

ら始まってその後まで続くからだと私は思います。

ここに満足することなく、今一度科目の復習をしてい

きたいと思っております。これから昇段、昇級の受験する皆

さん、ぜひ各道場で稽古を楽しく続けてくださ

まい。そして、技をしっかりと覚えて一緒に上達してい

きましょう。

最後に、3月11日に発生した東日本大震災で亡く

なられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。ともに、

被災された皆さま、ご家族、ならびにご関係者の皆さ

まに、心からお見舞いを申し上げます。

私自身もまずは身の回りで自分出来ることを考

え、節電や物を大切に使うことなどを見直して、実行

して行きたいと思っております。



